マイクロカウル 取付・取扱説明書

適応機種
XVS950CR(BOLT-C)

はじめに

工数:0.5h

◘お 客 様 へ

お買い上げ誠にありがとうございます。
本書には商品の正しい取付方法と注意事項について説明してあります。商品を正しくお使いいただくために、ご使用前に必ず本書をよくお読みいただき、ご不明な点は販売店にお問い合わせください。
本製品は、オートバイに関する整備上の一般的な知識および技能を有する方（販売店、整備業者）が取り付けることを前提としております。それ以外の方が取り付けを行うと知識不足、技能不足のため、トラブル、機械破損などの原因となることがありますので、販売店に取り付けを依頼してください。本書は、お車の取扱説明書および本品の取付に際して取り外した部品と一緒に保管してください。お車を譲られるときは、この説明書もお渡しください。

◘販売店様へ

本製品の商品説明および取り扱い上の注意点を、お客様に充分ご説明いただくようお願い申し上げます。
本書および本品の取付に際して取り外した部品は、必ずお客様にお渡しください。

本書では正しい取り付け、取り扱いに関する事項を下記のシンボルマークで表示しています。

⚠警 告 **取扱いを誤った場合、死亡または重傷及び傷害に至る可能性が想定される場合を示してあります。**

注 意 **取扱いを誤った場合、物的損害の発生が想定される場合を示してあります。**

構 成 部 品

No.	品 名	部品番号	数量	備 考
①	マイクロカウルASSY.		1	
②	インナークランプ		2	
③	ボルト		4	M6 段付き
④	キャップナット		4	M6用
⑤	ワッシャー		4	Dφ12.9 × dφ6.5

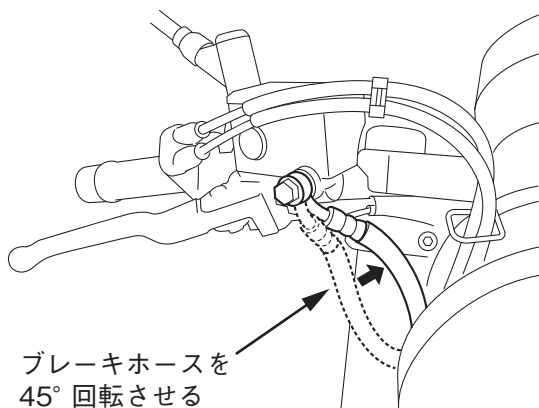
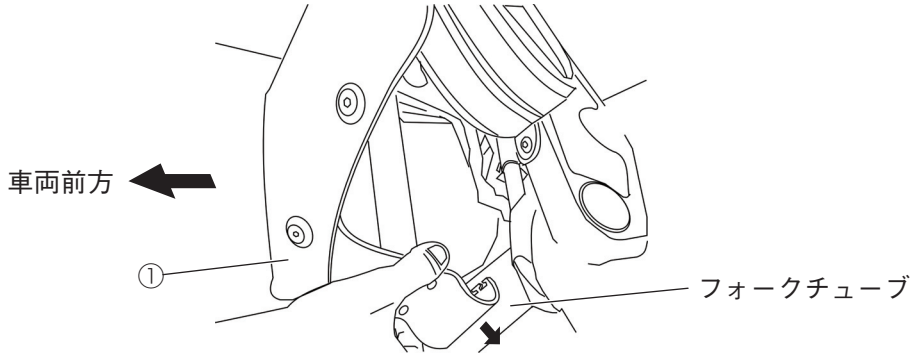
部品番号欄が空欄のものは、補修部品の設定はありません。

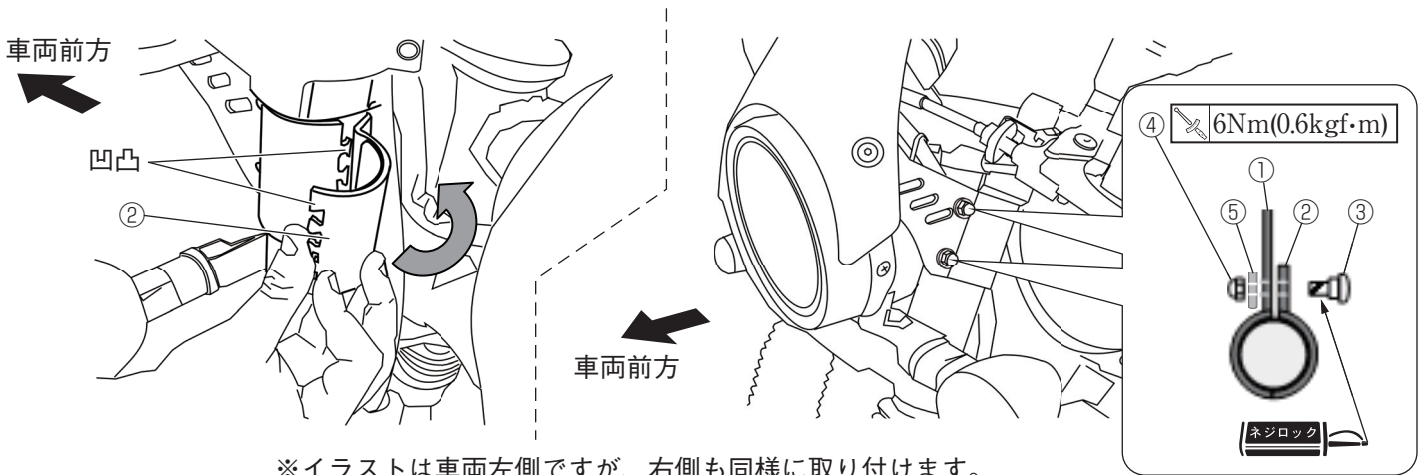
取 付 方 法

⚠警 告

平坦な場所で車両が倒れないように固定してから作業を始めてください。

ABS車のみ

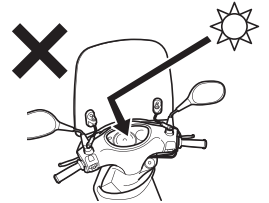
ABS車はブレーキホースの位置を変更する必要があります。ブレーキホースをマスターシリンダーに固定しているユニオンボルトを緩め、ブレーキホースを45°回転させます。
ユニオンボルトを締め直した後に、エア噛み込みの有無を確認し、エア入りがあった場合は確実なエア抜き作業を行ってください。

1.マイクロカウルASSY.①をフォークチューブに仮置きします。

2.マイクロカウルASSY.①のアーム部とインナークランプ②の凹凸を合わせ、ボルト③、ワッシャー⑤、キャップナット④で仮組みします。マイクロカウルASSY.①はフォークチューブの上端に取り付けてください。

3.マイクロカウルASSY.①の位置を調整し、キャップナット④を締め付けます。

※イラストは車両左側ですが、右側も同様に取り付けます。

取　扱　上　の　ご　注　意

注　意

- マイクロカウルに直射日光が当たらないように駐車してください。マイクロカウルが凹面鏡になり、反射集光した太陽光が発熱し、車両のカバーなどを変形させせる恐れがあります。

- 直射日光が当たる場所に駐車する場合は、柔らかいタオルなどでマイクロカウルをカバーして直射日光が当たらないようにしてください。

⚠ 警　告

- 取付後と走行前に、各部品に緩みやガタつきがないか確認し、定期的にボルトの増締めをしてください。走行中に部品が緩んだり外れたりすると、思わぬ事故につながる恐れがあります。
- ヒビ割れしたマイクロカウルは使用しないでください。そのまま使用すると、思わぬ事故につながる恐れがあります。

注　意

- マイクロカウルの清掃は中性洗剤を使用し、柔らかい布かスポンジで水洗いしてください。ワックス類、ユニコンカークリーム、コンパウンド入りのクリーニング剤を使用すると、製品に傷が付く恐れがあります。
- マイクロカウルにガソリン、ブレーキオイル、アルコールなどの化学薬品を付けないように注意してください。ヒビ割れの原因となります。
- マイクロカウルを取り付けた車両は、日陰や風通しのよいところに駐車してください。車両にカバーをかぶせ高温下で放置すると、カバー内に熱がこもりマイクロカウルが変形することがあります。

輸入・販売元
●商品に関するお問い合わせ
株式会社ワイズギア
〒432-8058　静岡県浜松市南区新橋町1103番地　FAX.053-443-2187